

区民要望を予算に
反映させるため

予算の修正案 提出

介護保険料の引下げ、国保料の引下げ、在宅介護サービスの利用料を3%に、寝たきり手当、学校給食の無料化など約17億円

修正の項目と内容	必要経費
介護保険料の引下げ (基準額を1000円引下げ3500円に)	4億3600万円
介護保険の利用料の引下げ (在宅サービスの自己負担を3%に)	6億5400万円
国民健康保険料の引下げ (今回の均等割額の引上げをストップ)	1億2200万円
精神障害者にも心身障害者手当を支給	3100万円
学校入学支度金(小学2万円、中学3万円)	6050万円
修学旅行費用の補助(一人5万円)	2800万円
小・中学校給食を無料に	2億7200万円
<財源> 森ビルなど大企業への再開発補助金... 16億円をゼロにして財源とする。 1億円の不足分については、基金から補填する。	

自民・公明による国の悪政、地方政治では民主党もいつしよになつてすすめる住民いじめの政治によって、国民の生活は大変です。区民からは、「年金が下がっているのになぜ介護保険料が上がるのか」、「毎年毎年国保料が上がって大変」、「子育て支援をもっと充実して」、「生活できないのでホームレスの場所探しをはじめた」など怒りの声がわき起こっています。日本共産党区議員団は、この間

取り組んだ「区民アンケート」に寄せられたご意見、日頃みなさんからお寄せいただいている要望をまとめ、二〇〇七年度予算に反映させるため、修正案を提出する予定です(左表参照)。

修正案は、予算特別委員会で審議されます。他党派からの質問に、日本共産党六名の議員が答弁します。

みなさんのご意見をお聞かせください。

無料なんでも相談 毎月、行っています。お問い合わせ、お申し込みは港区議員団まで。